

リュウキュウイナモリ

学名 Ophiorrhiza kuroiwai
 科名 アカネ
 別名
 区分 そうほんるい 草本類
 分布 おきなわほんとう 沖繩本島、いしがきじま 石垣島、いりおもてじま 西表島、よなぐにじま 与那国島、たいわん 台湾、フィリピン



葉の形 ひしんけい 被針形
 葉の縁 ぜんえん 全縁
 葉の先 えいけい 鋭形
 葉の種類 たんよう 単葉
 葉の付方 たいせい 対生
 葉の基部 くさびがた 形 くさび形
 実の種類 さくか 蒴果
 花・萼色 しろいろ 白色

説 明

山地の湿った樹林下に生え、高さ 30-100 cm の多年生たねんの草本そうほんです。葉は対生し被針形、長さ 6-13 cm、幅 2-6 cm、葉先は鋭形です。側脈そくみやくと側脈そくみやくの間は隆起あいだしています。花は茎の先に多数に分かれ、長さ 3-5 mm 程度の白色しろいろの花が咲きます。